

# 様々な機能を活用してみましょう

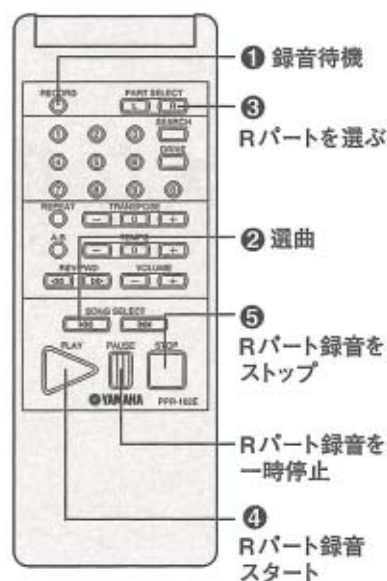
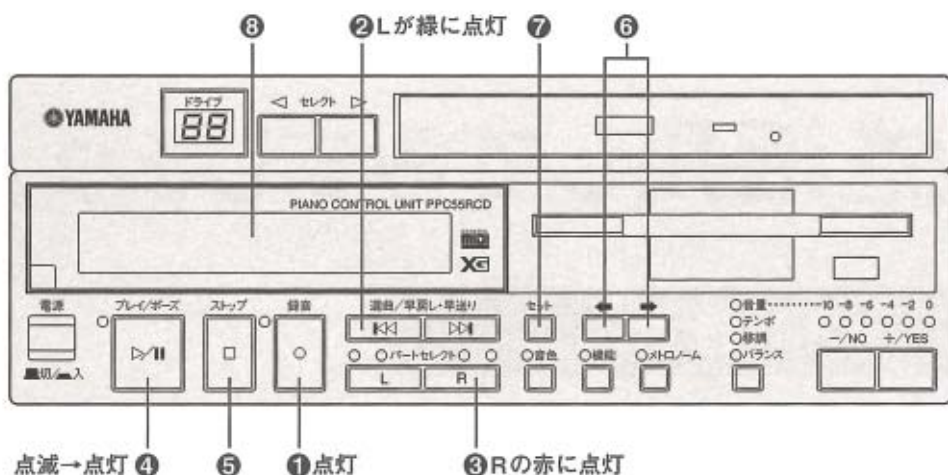
## 3：録音

この章では、いろいろな録音機能をご紹介します。  
ピアノを左手・右手のパートで分けて録音したり、リズムパートや  
伴奏パートを加えたアンサンブル曲の録音をお楽しみください。

- 左手・右手のピアノパートを別々に録音する(LR録音).....P80
- 再生時に弾き始めの合図が入るように録音する(ペダルカウント録音).....P82
- 音域を分けて左手・右手のピアノパートを同時に録音する(LRスプリット録音).....P84
- 録音済みのペダル効果を録り直す(LRセットアップ).....P85
- 録音済みの曲を新たに録音し直す(再録音).....P86
- アンサンブル曲を録音する(アンサンブルパート録音).....P88
- メトロノームに合わせて録音する(メトロノーム録音).....P90
- リズムパートなどを正確なタイミングで録音する(クオンタイズ機能).....P92
- リズムパートを録音する(リズムパート録音).....P94
- 録音済みのパート(トラック)に重ね録りする(オーバーダビング機能).....P96
- アンサンブルパートをピアノパートに変更する(ピアノパートセット録音).....P98
- 録音した曲の音色や音量を後から変更する(録音後の音色変更).....P99
- 録音した曲のテンポを後から変更する(録音テンポ変更).....P100
- 録音した曲やメモリディスク/フロッピーに名前を付ける(タイトル入力).....P102

# 左手・右手のピアノパートを別々に録音する

## ■LR録音



**機能** ●1曲の中の低音側・左手パート(L)と、高音側・右手パート(R)を別々に録音できる機能です(P23参照)。LR録音した曲は、パートキャンセルして聴くことができます(Lに両手演奏を録音して、Rに装飾音のみ録音するといった使い方も可能です。また、Lパートに高音側、Rパートに低音側を録音することもできます)。

●1パート目を録音する際、LRどちらのパートから先に録っても構いません。録音ボタンを押すと自動的にLパートが選ばれますが、先にRパートを録音したい場合は、[Rパートボタン]を押して下さい(これから録音するパートの[パートセレクトボタン]は赤が点灯し、録音済みの[パートセレクトボタン]は緑が点灯します)。

●2パート目の録音時(1パート目と同じ曲番号に録音)は、1パート目の演奏とペダリングの再生に合わせて録音できます。

**ポイント** ●再生時に弾き始めの合図を入れられる「ペダルカウント録音」(P82参照)と組み合わせると便利です。

●ペダル効果は、1パート目に録音され、2パート目のペダリングは録音されない設定になっていますが、2パート目の録音時にペダル効果を録り直したい時は、あらかじめ「LRセットアップ」(P85参照)を行います。

●1パート目の録音のテンポを変更して、それに合わせて2パート目を録音することもできます(P100「録音テンポ変更」参照)。

**注意** ●フロッピーに録音中や「ジッコウチュウ ディスクトリダサ ナイデ」の表示の時は、絶対にフロッピーを取り出したり、電源を切ったりしないでください。

●⑥⑦の操作はリモコンではできません。

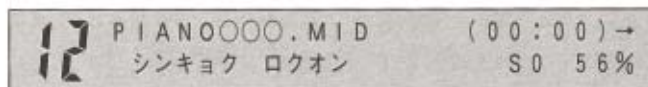
●サイレント時には④で「プレイ/ポーズボタン」を押してもビツという音は鳴りません。

**手順** ●Lパート(1パート目)の録音

新たに録音しようとする自動的にLパートが選ばれますので、まず左手パートを「ピアノの演奏を録音するには」(P50)に従って録音してください。

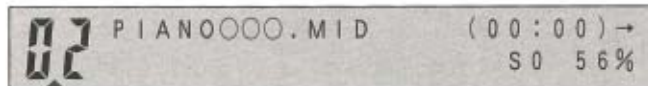
**手順** ●Rパート(2パート目)の追加録音

① [録音ボタン]を押して、録音待機に入ります。



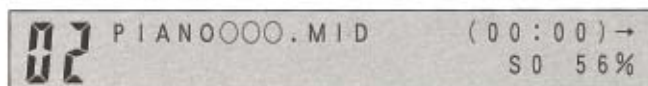
② [選曲ボタン] [K<] でLパートを録音した曲番号を選びます。

※メトロノーム録音曲を選ぶとメトロノームが発音します(クリック=ONの場合)。






録音したい曲番号

③ 曲番号を確認し、パートセレクトの[Rボタン]を押します。



# [\*パートセレクトとLR録音]

	Lを押して、赤く点灯させる	Lパートを録音
	Rを押して、赤く点灯させる	Rパートを録音
	L、Rともに押して、両方赤く点灯させる	スプリット録音

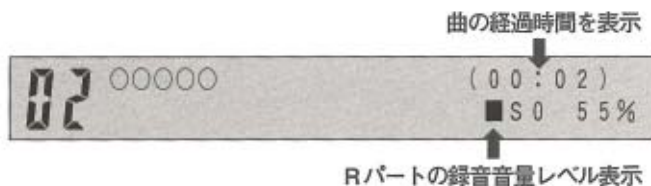
[Lパート(既録音)にRパートを追加録音した場合]

	操 作	記録されるパート	曲番
L・RパートをLR曲として保存	オキカエ	L+R	元の曲番
Lパートは元のままで、L・Rパートの入ったLR曲を新曲として保存	シンキョク	L+R	新しい曲番
		L	元の曲番
Lパートを元のまま保存し、Rパートは保存しない	キャンセル	L	元の曲番

- ④ [プレイ/ポーズボタン]を押します(ピツと音がします)。演奏を始めてください。

演奏を始めた時点から録音がスタートし  
カウンターが進み始めます。

※Lパートの再生に合わせて弾き始めます。



- ⑤ 演奏が終わったら、[ストップボタン]を押します。

デ ィ ス ク ニ   ホ ソ ン シ マ ス カ ?   ( ← , → )  
▶ オキカエ   \* シンキョク   \* キャンセル ( セット )

- ⑥ 3つのうちから選び、  
[カーソルボタン]を押して▶を移動させます。

デ ィ ス ク ニ   ホ ソ ン シ マ ス カ ?   ( ← , → )  
\* オキカエ ▶ シンキョク   \* キャンセル ( セット )

- ⑦ [セットボタン]を押します。

シ ャ ッ コ ウ チ ュ ウ

※フロッピーの場合は「ディスクワトリダサナイデ!」が2行目に加  
わります。

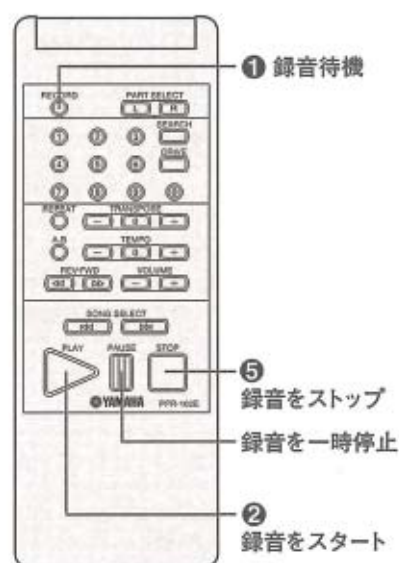
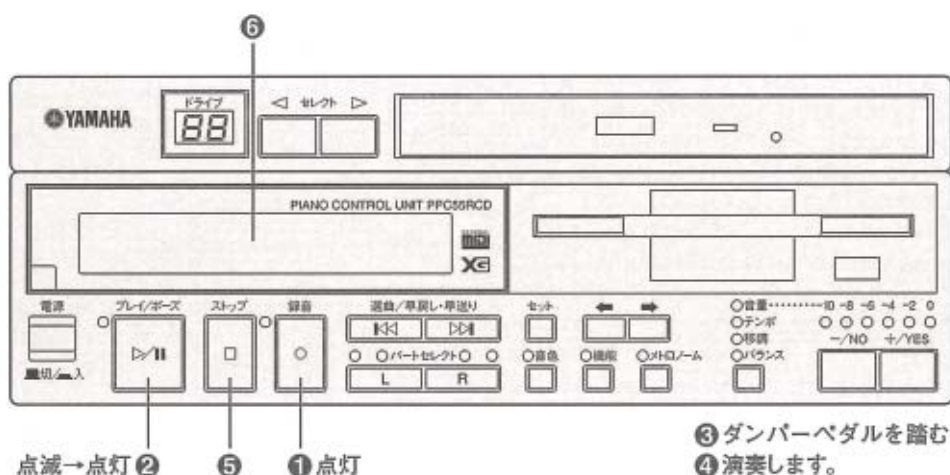
- ⑧ 表示が変わったら、Rパート録音終了。

02 ○○○○○ (00:00) →  
S0 XG



# 再生時に弾きはじめの合図が入るように録音する

## ■ペダルカウント録音



- 機能**
- 「ペダルカウント」は、曲を再生する時、演奏に先だって電子メトロノーム音と「- / NO ボタン」[+ / YES ボタン] 上部を点滅させることにより、これから始まる曲のテンポや弾きはじめをつかみやすくするための機能です。
  - ペダルカウントを録音するには、演奏し始める前に、曲のテンポに合わせて数回ダンパーペダル(一番右のペダル)を踏み、それから演奏を始めます。
  - LR 曲など、自動演奏と一緒に演奏を開始する時に便利です。
  - 再録音時には、ペダルカウントは録音できません。

- ポイント**
- 再生時は、ペダルを踏み込んだタイミングで電子メトロノーム音が鳴り、ランプが点滅します。弾きはじめのきっかけが分かりやすいように踏んでください。
  - 再生時は、「ペダルカウント=ON」に設定する必要があります(P77 参照)。

- 注意**
- フロッピーに録音中や⑤の表示の時は、絶対にフロッピーを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
  - 録音を途中でやめたい時も、「ストップボタン」を押し、⑤⑥の手順で終了してください。途中でフロッピーを取りだしたりしないでください。
  - ⑥の表示で右下が「DSK」と点滅していたら、メモリディスク(またはフロッピー)の残量が10%以下です。メモリディスクが一杯になったら曲をフロッピーに移します(P118「曲コピー」、P124「ディスクコピー」参照)。フロッピーの場合は空きのあるものと交換してください。
  - プロテクトがオンになっているフロッピーに録音しようとする時、「ディスクプロテクトがかかっています」と表示されます。録音してよいフロッピーの場合は、「ストップボタン」を押し、フロッピーを取り出して、プロテクトをオフにしてから録音してください(P15 参照)。
  - サイレント時には②で「プレイ/ポーズボタン」を押してもピツという音は鳴りません。
  - サイレント時には2つ目のパートを録音する時に、電子メトロノーム音の発音はありません。画面上にペダルを踏み込んだタイミングで合図の棒が現れます。



- 手順**
- ① [録音ボタン]を押して、録音待機に入ります。



※フロッピーに録音する場合はあらかじめフロッピーを入れておく(メモリディスクに録音する場合はフロッピーは不要)

- ② [プレイ/ポーズボタン]を押します(ピツと音がします)。



●ペダルカウント録音の例

図は4拍子の曲で、3拍分ペダルを踏んだところ。



- ③ 曲のテンポで数回ダンパーペダルを踏む。  
(ペダルカウントが録音される)



ダンパーペダル

- ④ 引き続き、演奏を始めてください。  
(録音がスタート)

- ⑤ 演奏が終わったら[ストップボタン]を押す。

シッコウチュウ

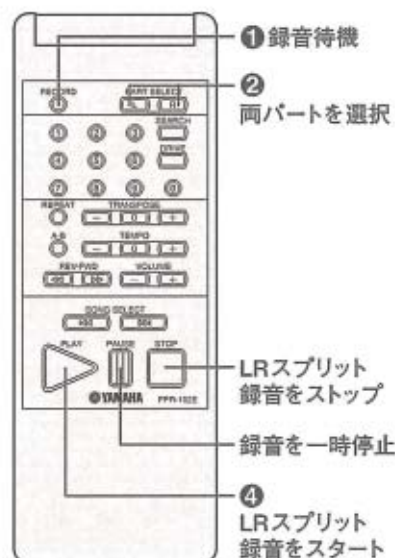
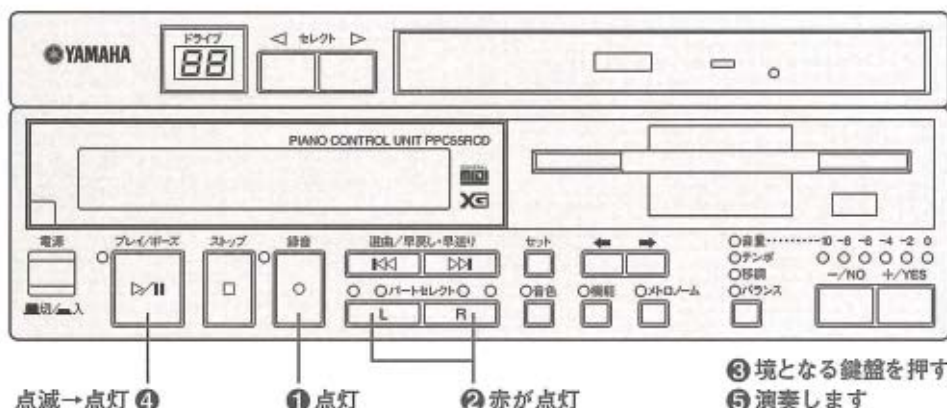
※フロッピーの場合は「ディスクトリダサナイデ!」が2行目に加  
わります。

- ⑥ 表示が変わったら、録音終了。

01 PIANO○○○.MID (00:00)→  
S0 XG

# 音域を分けて左手・右手のピアノパートを同時に録音する

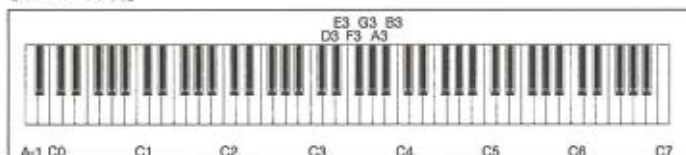
## ■LRスプリット録音



- 機能**
- 1回の録音で1キーを境にLRに分けて録音できる機能。パートキャンセルして聴くことができるLR録音のひとつです。
  - スプリットポイント(境となる1キー)の設定範囲は、A-1～C7。ピアノ鍵盤のどのキーでも境に指定できます。境の音はLパート側になります。

- ポイント**
- [パートセレクトボタン]は、LとRを1つずつ押します。どちらが先でも構いません。
  - ふつうの録音と同じように、録音を一時停止することもできます。
  - ③のスプリットポイントの指定は、[－/NOボタン][＋/YESボタン]でも操作できます(初期値＝C3)。

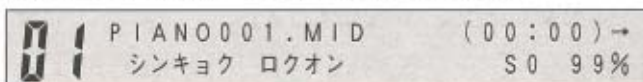
### [鍵盤と音名]



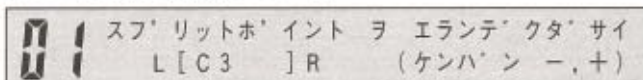
- 注意**
- フロッピーに録音中や「ジッコウチュウ ディスクラトリダサ ナイデ」の表示の時は、絶対にフロッピーを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
  - サイレント時には④で[プレイ/ポーズボタン]を押してもピツという音は鳴りません。



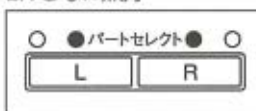
- ① [録音ボタン]を押して、録音待機に入ります。



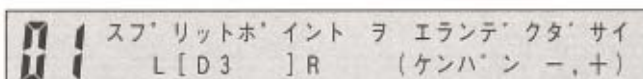
- ② [パートセレクトボタン]を1つずつ押し、LRの赤を両方点灯させます。



LRともに点灯

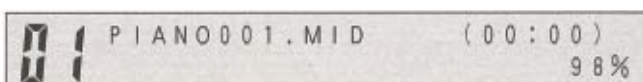


- ③ 境となる鍵盤を弾きます。



押した鍵盤番号を表示

- ④ [プレイ/ポーズボタン]を押します(ピツと音がします)。演奏を始めてください。演奏を始めた時点から録音がスタートしカウンターが進み始めます。



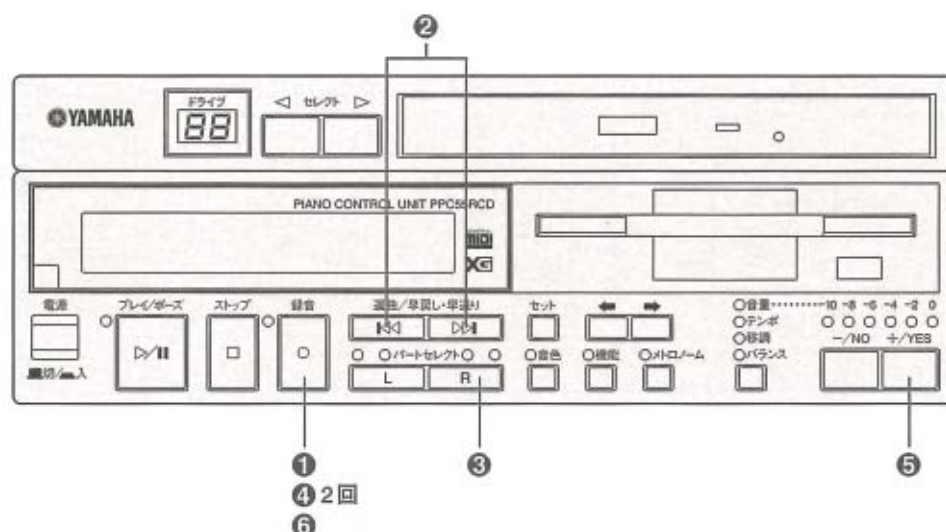
- ⑤ 演奏を始めた時点から、LRスプリット録音スタート。

(録音の終了方法はP80「LR録音」の⑤以降を参照)



# 録音済みのペダル効果を録り直す

## ■LRセットアップ



●2パート目の録音時に、1パート目のペダリングを取り消し、ペダル効果を録り直す機能です。操作は1パート目をL、2パート目をRとして説明していますが、LRのどちらから先に録っても機能は同じです。

●同じ設定画面で、1パート目の演奏をピアノ音(鍵盤)で再生する/しないの設定も可能。内蔵音源(XG音源)で1パート目を再生させたい場合は、「Piano Part ESBL Out=ON」「ピアノモニター=OFF」を選択します。



●サイレント時は、「ペダルロックオン=ON」なら、ピアノ電子音で鳴っている2パート目の演奏に対してペダリングが有効です。ペダル録音=OFFなら、ピアノ電子音で再生されている1パート目のペダルデータが有効です。

●サイレント時は、「ピアノモニター=ON」なら、1パート目の再生も2パート目の演奏もピアノ電子音が発音します(1パート目の再生の鍵盤の動きはキャンセル可能(P55参照))。「ピアノモニター=OFF」の時、1パート目は内蔵音源(XG音源)でのみ発音可能。2パート目の演奏はピアノ電子音が発音します。



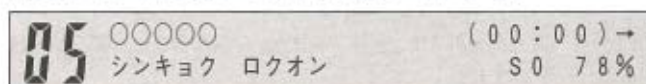
●ペダルロックオン、ピアノモニターの設定は録音が終わると解除され、元の設定(④)に戻ります。

●「ピアノモニター=OFF」を選択する場合は、「PianoPart ESBL Out=ON」の設定が必要です(P151参照)。



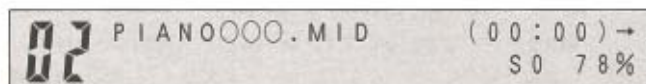
●2パート目(R)の録音時にペダルを録り直すには

① [録音ボタン]を押して、録音待機に入ります。



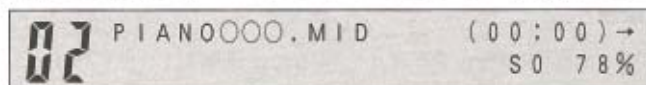
② [選曲ボタン]で録り直したい曲を選びます。

※メトロノーム録音曲を選ぶとメトロノームが発音します(クリック=ONの場合)。

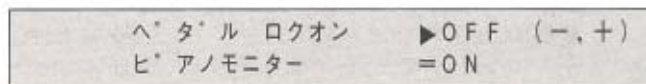


録り直したい曲番号

③ 曲番号を確認し、パートセレクトの[Rボタン]を押します。

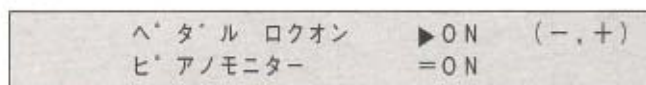


④ [録音ボタン]を2回押します。

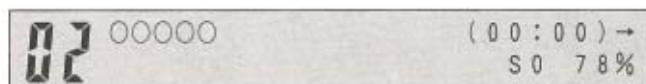


※ペダルロックオン…再録音時にペダル演奏を録音(置き換え)するかどうかの設定

⑤ [+ / YESボタン]を押して、「ペダルロックオン▶ON」と表示させます。



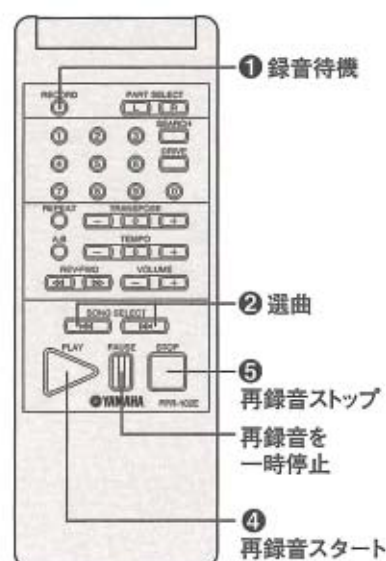
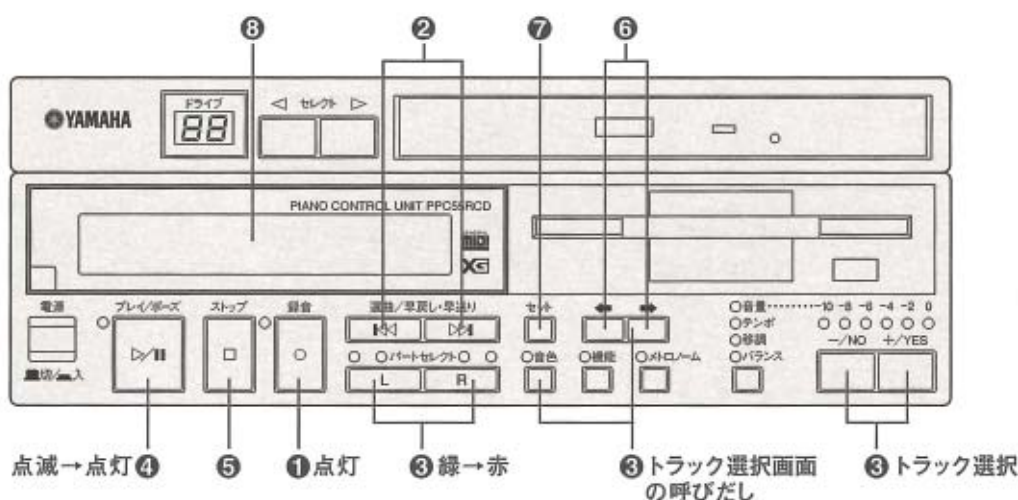
⑥ [録音ボタン]を押して、録音待機に戻ります。



⑦ 2パート目の録音を行い、保存します。  
(P80「LR録音」の④以降の操作をします)

# 録音済みの曲を新たに録音し直す

## ■再録音



**機能** ●すでに録音してある曲を選び、同じ曲番号に新たに録音し直す機能です。

●再録音後、録音してあった元の曲を消して再録音曲を保存するか(オキカエ)、元の曲も再録音曲も両方とも保存するか(シンキョク)、再録音曲を保存せず元の曲のままにするか(キャンセル)を選択できます。シンキョクには新しい曲番号がつけます。

**ポイント** ●ピアノパートが録音された曲を選ぶと、パートセレクトボタンの内、すでに録音されているパートはパートセレクトボタン(緑)が点灯しています。再録音したいパートのボタンを押してください(赤く点灯します③)。

●トラックを指定しないで[プレイ/ポーズボタン]を押すと、画面に「ロクオントラックヲエラシクダサイ」と表示されます。③の操作で録音トラックを選択してください。

**注意** ●再録音するトラックに録音済みデータが入っていた場合、そのデータを破棄して新しく録音したデータのみ記録する(「オキカエ」)か、録音済みデータはそのまま新しく録音した演奏をプラスする(「カサネドリ」)かが選択できます(P96)。

●フロッピーに録音中や「ジッコウチュウ ディスクラトリダサナイデ」の表示の時は、絶対にフロッピーを取り出したり、電源を切ったりしないでください。

●録音を途中でやめたい時は、まず[ストップボタン]を押し、⑥のキャンセルを実行してください。再録音前の状態に戻ります。

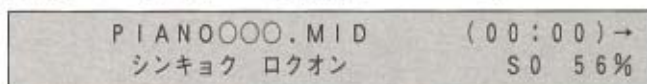
●メモリディスク(またはフロッピー)の残量が10%以下の場合、ディスプレイ右下に「DSK」と表示されます。

●スタンダードMIDIファイル・フォーマット1の曲は再録音できません。

●サイレント時には④で[プレイ/ポーズボタン]を押してもピツという音は鳴りません。

**手順** ●メモリディスク、フロッピーとも、操作は同じです。

① [録音ボタン]を押して録音待機に入ります。



② 録音し直したい曲の曲番号を選びます。

※選択した曲がメトロノーム録音曲の時はメトロノーム音が鳴ります(クロック=ONの場合)。

③ 録音トラックを選びます。

※ピアノパートの場合は[パートセレクトボタン]で選択。  
※アンサンブルパートの場合は右向きの[カーソルボタン]または[音色ボタン]でトラック選択画面を呼び出し、[一/NOボタン][+ /YESボタン]で選択(P96参照)。

④ [プレイ/ポーズボタン]を押す(ピツと音がします)。

演奏を始めてください。  
演奏を始めた時点から録音がスタートし  
カウンターが進み始めます。





- ⑤ 演奏が終わったら、[ストップボタン]を押します。

デ`ィスクニ ホソ`ンシマスカ? (←, →)  
▶オキカエ \*シンキョク \*キャンセル(セット)

- ⑥ 3つのうちから選び、  
[カーソルボタン]を押して▶を移動させます。

デ`ィスクニ ホソ`ンシマスカ? (←, →)  
\*オキカエ ▶シンキョク \*キャンセル(セット)

※「オキカエ」 録音してあった元の曲を消して再録音曲のみ保存  
※「シンキョク」 元の曲も再録音曲も両方とも保存  
※「キャンセル」 再録音曲を保存せず元の曲のままにする

- ⑦ [セットボタン]を押します。

シ`ッコウチュウ

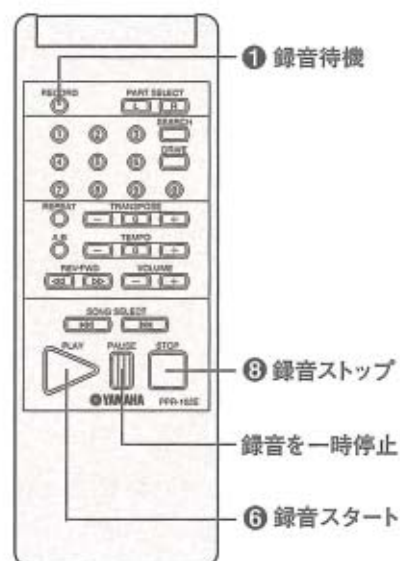
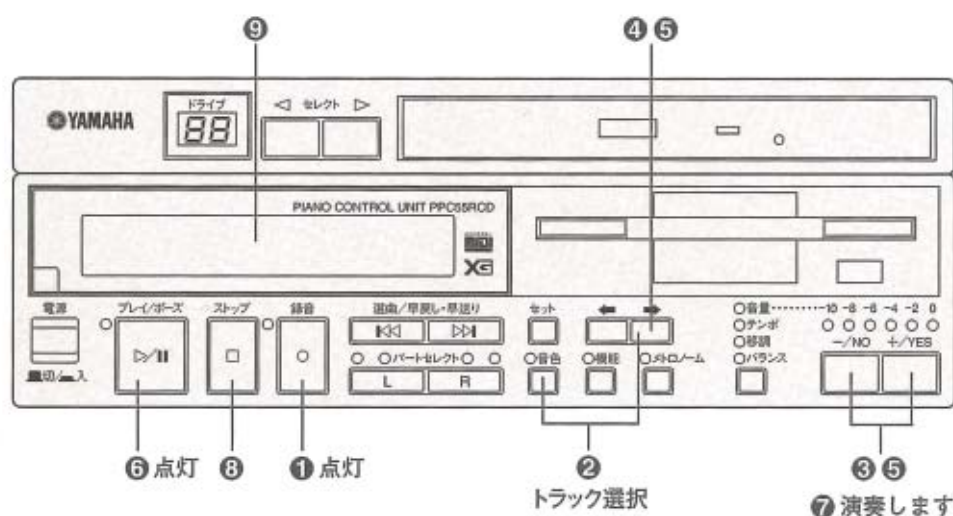
※フロッピーの場合は「ディスクヲトリダサナイデ!」が2行目に加  
わります。

- ⑧ 表示が変わったら、再録音終了。

01 ○○○○ (00:00)→  
S O G M

# アンサンブル曲を録音する

## ■アンサンブルパート録音



- アンサンブルパートの録音は、まずトラックを選び、そこにどんな楽器パートを録音するか内蔵音源 (XG 音源) の音色で指定し、パート全体の音量バランス (Vol) を決め、1 度に 1 パートずつ録音します。
- フロッピーを入れないとメモリディスクに、フロッピーを入れておくとフロッピーに録音されます。
- 最初からアンサンブルパートを録音することも、ピアノパートやリズムパートを録音した後にパートを重ねていくこともできます (再録音 (P86) になります)。録音済みのパートの再生を聴きながら、それに合わせて録音していきます。



- ③でL、Rパートを選択する時は、[パートセレクトボタン]でも操作できます。
- ⑤でピアノを弾くと表示中の音色・音量で音源が鳴るので、音色を確かめながら設定できます。
- 録音した後から、音色・音量だけを変更することもできます (P99 参照)。
- 録音の一時停止や、メトロノーム録音 (P90 参照)、録音済みトラックがある場合は録音テンポ変更 (P100 参照) も可能です。
- ピアノパートのない曲を作りたい時は、まず「ピアノパートセット録音」(P98) の④で「L=##, R=##」に設定し、[カーソルボタン]でトラック選択画面に戻ってから、②以降の操作をしてください。



- フロッピーに録音中や⑨の表示中に、絶対にフロッピーを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
- 録音を途中でやめたい時は、まず[ストップボタン]を押し、曲名表示になってから取り出してください。
- プロテクトがオンになっているフロッピーに録音しようとする時「ディスクプロテクトがかかっています!」と表示されます。録音してよいフロッピーの場合は、[ストップボタン]を押し、フロッピーを取り出して、プロテクトをオフにしてから録音してください (P15 参照)。
- サイレント時には⑥で[プレイ/ポーズボタン]を押してもビツという音は鳴りません。

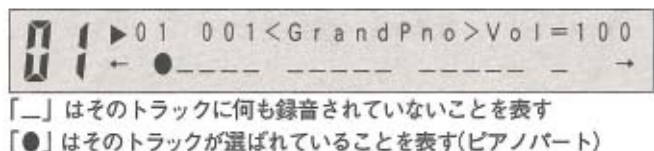


### ●停止中に操作します

- ① [録音ボタン]を押して録音待機に入ります。  
再録音/追加録音の場合は、[選曲/早戻し・早送りボタン]で曲番号を選びます。



- ② [カーソルボタン]または[音色ボタン]を押して、トラック選択画面を呼び出します。



- ③ [—/NO ボタン] [+ /YES ボタン]で、録音トラックを選びます。

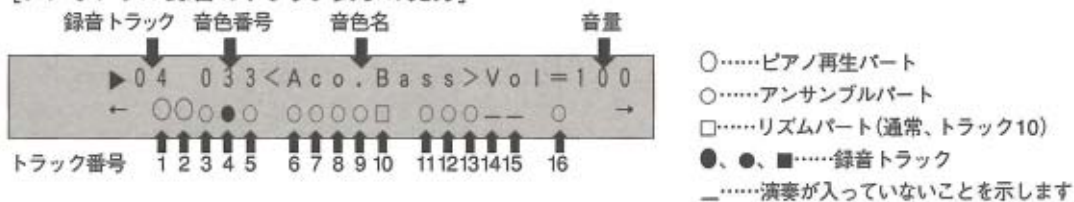


●録音トラック・音色・音量の設定範囲

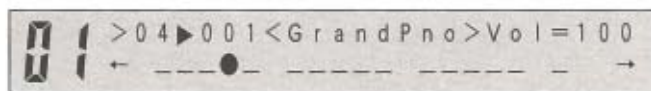
録音トラック番号	01～16……………録音するトラック番号を選びます。
音色	001～128……………内蔵音源(XG音源)の音色番号を指定します(音色一覧表はP164)。
バンク番号	設定範囲は音色によって異なります(拡張音色を選択している場合のみ)。
音量	Vol=000～127……………パート全体の音量です。0は無音、初期値=100。

※E-SEQ曲の場合は、トラック3はハーフペダル専用パートです。

[アンサンブル録音のトラック表示の見方]



- ④ [カーソルボタン ⇐⇒] を押して設定したい項目に▶を移動します。



- ⑤ [－/NOボタン] [＋/YESボタン] で、内蔵音源の音色・音量を設定します。

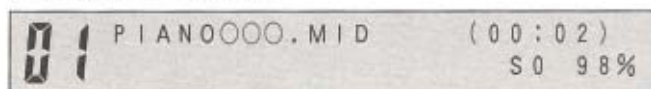


※ピアノの鍵盤を弾いて音源の音色・音量を確認できます。

拡張音色を持っている音色名の前にカーソルを移動すると、拡張音色(P165-166参照)が設定できます。



- ⑥ [プレイ/ポーズボタン] を押します(ピッと音がします)。演奏を始めてください。



- ⑦ 演奏を始めた時点から、アンサンブル録音スタート。

※⑦は、新曲録音の場合です。録音済みパートがある場合は、⑥で曲の再生が始まります。

- ⑧ 演奏が終わったら、[ストップボタン]を押します。

シ ッ コ ウ チ ュ

※フロッピーの場合は「ディスクトリダサナイデ!」が2行目に加わります。

※2パート目以降の録音では、⑥で録音結果を保存するかどうかをたずねてきます。

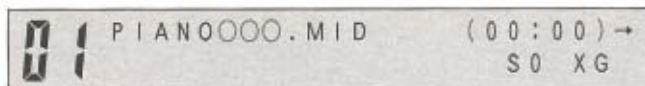
デ ィ ス ク ニ ホ ソ ン シ マ ス カ ? (←, →)  
▶ オ キ カ エ \* シ ン キ ョ ク \* キ ャ ン セ ル (セ ッ ト)

「オキカエ」の場合は録音したパートが加わった曲のみが保存されます。「シンキョク」の場合は、元の曲はそのまま、録音したパートが加わった曲が新たに作成されます。

「キャンセル」の場合は、録音結果は保存されません(元の曲はそのままです)。

※[カーソルボタン ⇐⇒] で選択し、[セットボタン]を押して確定します。

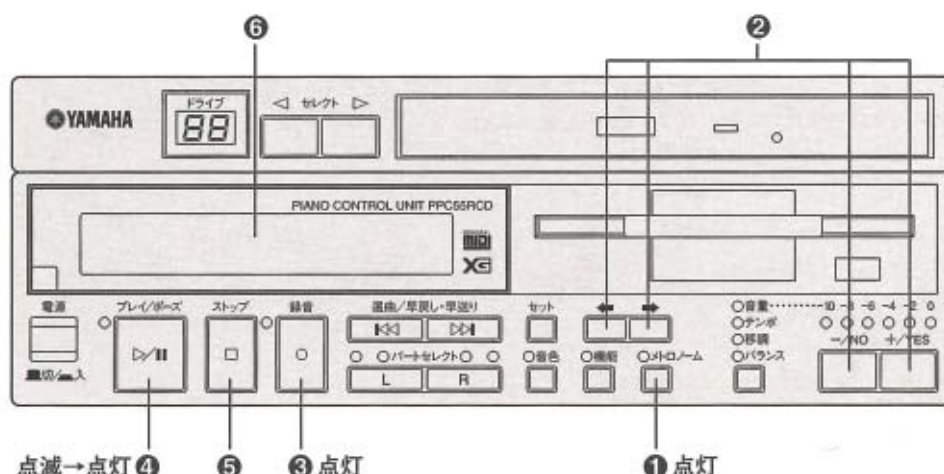
- ⑨ 表示が変わったら、録音終了。





# メトロノームに合わせて録音する

## ■メトロノーム録音



●「メトロノーム録音」とは、曲の経過時間でなく、小節・拍で演奏データを管理する録音方法です。録音時には、内蔵の電子メトロノーム音を聴きながら、演奏することができます。ディスプレイや [－/NO ボタン] [＋/YES ボタン] 上部の点滅でもテンポ・拍子を知ることができます。

●設定範囲は J = 30 ~ 400 (SMF 曲) / J = 30 ~ 280 (E-SEQ 曲)、1/4 ~ 9/4 拍子です。



●メトロノームを鳴らさずに、ディスプレイや表示のみでテンポをカウントさせることもできます (クリック=OFF)。

●②で、[－/NO ボタン] [＋/YES ボタン] を同時に押すとそれぞれ初期値に戻ります。

●メトロノーム音は、ヘッドフォンまたは本体のスピーカーでお聴きになれます。



●フロッピーに録音中や「ジッコウチュウ ディスクリトライサ ナイデ」の表示の時は、絶対にフロッピーを取り出したり、電源を切ったりしないでください。

●メトロノーム録音曲から時間録音曲への変更は、「カウンター変更」(P128)で行います。

●メトロノームの設定をして [録音ボタン] を押した後で、時間録音に戻りたい場合は、[プレイ/ポーズボタン] を押す前に、もう 1 回 [メトロノームボタン] を押すと、通常の時間録音待機になります。



●ドライブ (メモリディスク/フロッピー) を選んでから操作します。

① [メトロノームボタン] を押します。

(メトロノームが鳴り始めます)

==メトロノーム== (－, ＋, ←, →)  
クリック=ON ♪▶117 >4/4 →

② 速さと拍子を設定します。

[カーソルボタン] で設定項目を選び、  
[－/NO ボタン] [＋/YES ボタン] で設定します。

==メトロノーム== (－, ＋, ←, →)  
クリック=ON ♪▶140 >4/4 →

↑ ↑ ↑  
電子メトロノーム音を  
発音する (ON) / しない (OFF) を選択

③ [録音ボタン] を押して録音待機に入ります。

==メトロノーム== (001-1)  
クリック=ON ♪▶140 >4/4 →

- ④ [プレイ/ポーズボタン]を押せば、  
録音開始(弾き始めます)。

小節/拍をカウント



- ⑤ 演奏が終わったら[ストップボタン]を押します。

シ ャ ッ コ ウ チ ュ ウ

※フロッピーの場合は「ディスクロトリダサナイデ!」が2行目に加  
わります。

- ⑥ 表示が変わったら、メトロノーム録音終了。

PIANO○○○.MID (000-0)→  
S0 80%

[拍の表示]

最初の1小節のみ、ディスプレイは次のような表示でテンポ・拍を知ら  
せます。

1拍目



2拍目



3拍目

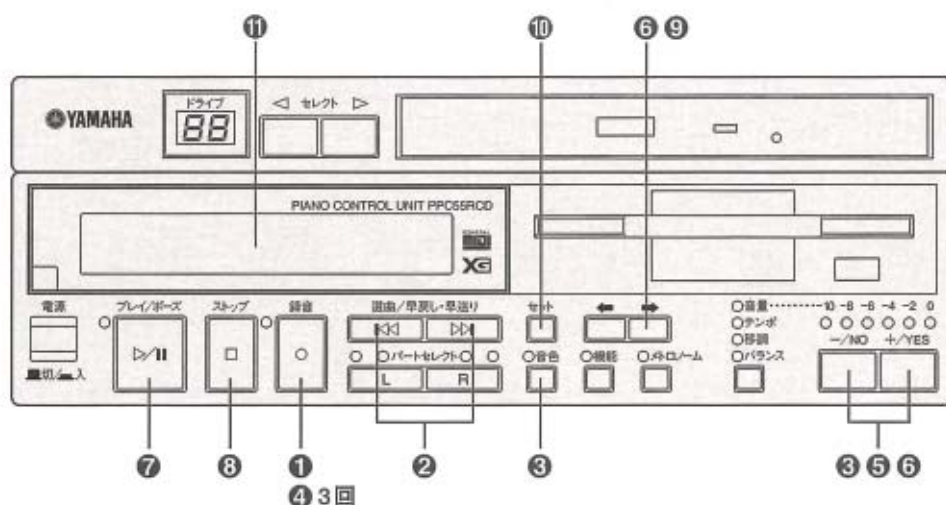


4拍目



# リズムパートなどを正確なタイミングで録音する

## ■クオンタイズ機能



●クオンタイズは、メトロノーム録音の際に、あらかじめ設定した拍子の位置に修正して録音する機能です。

●特に、リズムパートをメトロノーム通り正確に録音したい時に便利です。設定値は、録音する最も短い音符を選びます。



- 重ね録りの際に「オキカエ／カサネドリ」の選択ができます。
- 「カサネドリ」は、録音済みの演奏データはそのまま、新しく録音した演奏を同一トラック内にプラスします。
- 「オキカエ」は、トラック内にあったデータを破棄し、新しく録音した演奏のみを記録します。
- 「カサネドリ」は、打楽器を順次追加しながらリズムパートを録音する場合などに便利です (P94)。



●時間録音ではクオンタイズ機能は使用できません。



●メトロノーム録音にセットします (P90 参照)。

① [録音ボタン]を押して録音待機に入ります。

01 PIANO0000.MID <001-0>→  
シンキョク ロクオン S0 80%

② 再録音／追加録音の場合は、[選曲／早戻し・早送りボタン]で曲番号を選びます。

01 PIANO0000.MID <001-0>→  
S0 80%

※メトロノーム録音曲を選ぶとメトロノームが発音します (クリック＝ONの場合)。

③ [カーソルボタン⇐⇒]または[音色ボタン]を押してトラック選択画面を呼びだし、[+/YESボタン][-/NOボタン]を押して録音トラックを選びます。

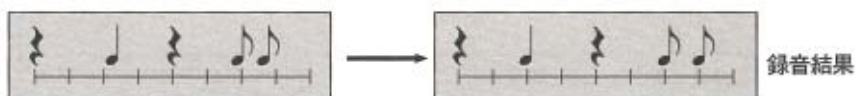
01 ▶01 001<GrandPno>Vol=100  
← ● ——— ○ ——— ——— →

④ [録音ボタン]を3回押します。

01 クオンタイズ ▶OFF (←, +)  
ロクオン トラック=オキカエ (←, →)



クオンタイズ=1/8の例



●クオンタイズの設定範囲

拍子	1/4、1/6、1/8、1/12、1/16 ……設定された拍子の位置に録音されます
OFF	……鍵盤を弾いたタイミング通りに録音されます

- ⑤ [＋/YESボタン] [－/NOボタン]を押してクオンタイズを設定します。

クオンタイズ 1/8 (－, ＋)  
ロクオン トラック=オキカエ (←, →)

- ⑥ 重ね録りする場合は、[カーソルボタン⇄]を押し、[＋/YESボタン]を押して「▶カサネドリ」と表示させます。

クオンタイズ = 1/8 (－, ＋)  
ロクオン トラック▶カサネドリ (←, →)

- ⑦ [プレイ/ポーズボタン]を押して録音をスタートします。

- ⑧ 演奏が終わったら[ストップボタン]を押します。

ディスクニ ホソシマスカ? (←, →)  
▶オキカエ \*シンキョク \*キャンセル(セット)

- ⑨ 3つのうちから選び、[カーソルボタン]を押して▶を移動させます。

ディスクニ ホソシマスカ? (←, →)  
\*オキカエ ▶シンキョク \*キャンセル(セット)

※「オキカエ」 録音してあった元のデータを消して新しく録音した演奏のみ保存

※「シンキョク」 元のデータも新しく録音した演奏も両方とも保存

※「キャンセル」 新しく録音した演奏を保存せず元のデータのままだにする

- ⑩ [セットボタン]を押します。

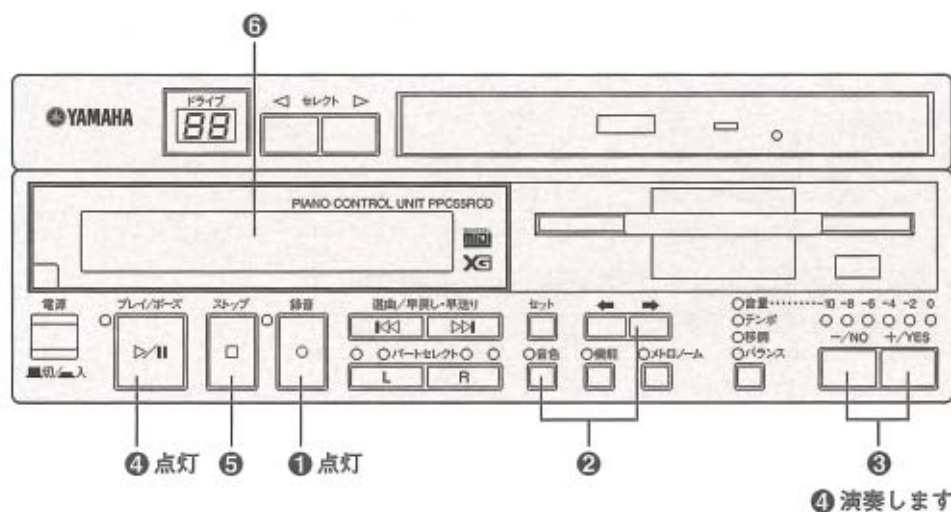
シッコウチュウ

※フロッピーの場合は「ディスクヲトリダサナイデ!」が2行目に加わります。

- ⑪ 表示が変わったら録音は終了です。

# リズムパートを録音する

## ■リズムパート録音



- 通常、10トラックをリズムパートとして使用しています。
- 複数のパートをリズムパートに指定することもできます。
- 10トラック以外でも、音色に「リズムキット」< SFXキット>を指定すればリズムパートとして使うことができます。<リズムキット>< SFXキット>は、多数の打楽器で構成され、各鍵盤に打楽器音が割り当てられたリズムパート用のドラム音色です（通常の音色は、一種類の楽器音を鍵盤によって音の高さを変えて発音します）。P24参照。
- フロッピーを入れないとメモリスディスクに、フロッピーを入れておくとフロッピーに録音されます。
- ③で10トラックを選択すると、内蔵音源（XG音源）のうちリズムキットのみが選ばれるようになります。また、[カーソルボタン ⇄] で選択項目を右に移動すれば、[－/NOボタン] [＋/YESボタン]でキットを変更できます（P167「ドラム音色一覧表」参照）。



- リズムパートを録音する際には、録音タイプを「メトロノーム録音」（P90）にし、さらに「クオンタイズ」（P92）を設定しておくことでジャストビートで録音できるので便利です。最初に音色「G♯-1 Click Noise」で出だしのカウント音を録音しておけば、他のパートを録音・再生する時にだしの合図を鳴らすことができます。
- ③で鍵盤を弾くと表示中のドラム音色が発音します。録音前に、どの鍵盤を叩くとどんな打楽器が鳴るかを確かめておきます。
- リズムパートは、通例1回の録音で1つか2つの打楽器を録音し、再録音ですでに録音した打楽器音の再生を聴きながら「カサネドリ」（重ね録り、オーバーダビング、P96参照）によって別の打楽器音を追加していきます。



- 録音中や⑤の表示中に、絶対にフロッピーを取り出したり電源を切ったりしないでください。
- 録音を途中でやめたい時は、まず「ストップボタン」を押し、曲名表示になってから取り出してください。
- プロテクトがオンになっているフロッピーに録音しようとすると「ディスクプロテクトがかかっています!」と表示されます。録音してよいフロッピーの場合は、「ストップボタン」を押し、フロッピーを取り出して、プロテクトをオフにしてから録音してください（P15参照）。

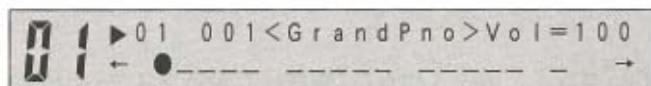


### ●曲を選び、停止中に操作します

- ① [録音ボタン]を押して録音待機に入ります。  
再録音/追加録音の場合は、[選曲/早戻し・早送りボタン]で曲番号を選びます。



- ② [カーソルボタン ⇄] または [音色ボタン] を押して、トラック選択画面を呼び出します。



- 10トラックにドラムキット以外の音色を直接指定することは出来ませんが、トラック移動（P108）/トラックコピー（P110）でトラック10に他のパートを移すと音色設定も移動/コピーすることができます。ただしサイレント時のメトロノーム音は10トラックの音色を使って発音させているために、移動/コピーした音色で発音します。
- サイレント時には④で「プレイ/ポーズボタン」を押してもビツという音は鳴りません。

- ③ [-/NOボタン][+/YESボタン]で10トラックを選びます。



「■」はリズムトラックが選択されていることを表す  
※ピアノの鍵盤を弾いて音源の音色・音量を確認できます。

- ④ [プレイ/ポーズボタン]を押す(ピツと音がします)と録音開始。  
演奏を始めてください。

- ⑤ 演奏が終わったら、[ストップボタン]を押します。

シッコウチュウ

※フロッピーの場合は「ディスクロリダサナイデ!」が2行目に加わります。

※2回目以降の録音では(すでに他のパートが録音されていれば)、⑤で録音結果を保存するかどうかをたずねてきます。

ディスクニ ホソ シンマスカ? (←, →)  
▶オキカエ \*シンキョク \*キャンセル(セット)

「オキカエ」の場合は録音した打楽器音に加わったパートのみが保存されます。

「シンキョク」の場合は、元の曲はそのまま、録音した打楽器音に加わった曲が新たに作成されます。

「キャンセル」の場合は、録音結果は保存されません(元の曲はそのままです)。

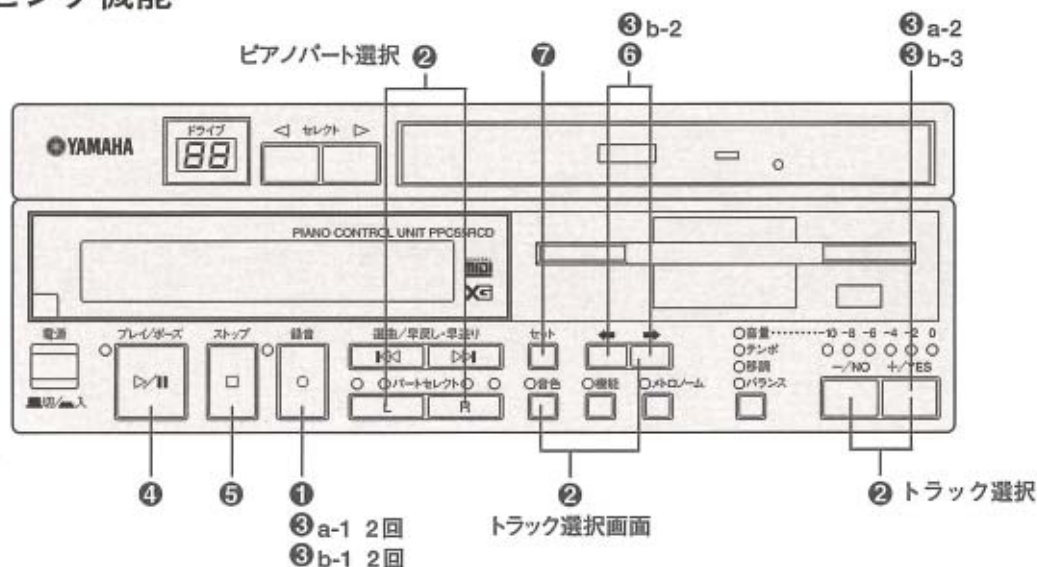
※[カーソルボタン]で選択し、[セットボタン]を押して確定します。

- ⑥ 表示が変わったら、リズムパート録音終了。



# 録音済みのパート(トラック)に重ね録りする

## ■オーバードビング機能

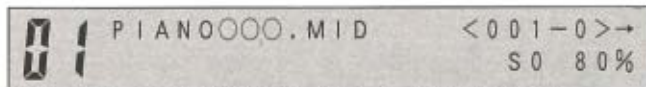


**機能** ●録音済みのトラックに、新たな演奏を重ね録りできる機能です。

**ポイント** ●重ね録りの際に「オキカエ／カサネドリ」の選択ができます。  
●「カサネドリ」は、録音済みの演奏データはそのままで、新しく録音した演奏を同一トラック内にプラスします。  
●「オキカエ」は、トラック内にあったデータを破棄し、新しく録音した演奏のみを記録します。  
●「カサネドリ」は、打楽器を順次追加しながらリズムパートを録音する場合などに便利です (P94)。

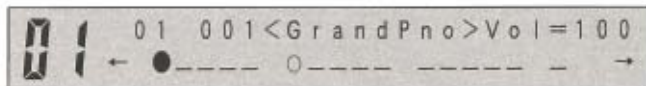
**手順**

① [録音ボタン]を押して録音待機状態に入り、録音し直したい曲の曲番号を選びます。



※メトロノーム録音曲を選ぶとメトロノームが発音します (クリック=ONの場合)。

② [カーソルボタン⇐⇒] または [音色ボタン]を押してトラック選択画面を呼びだし、[+ / YESボタン] [- / NOボタン]を押して録音トラックを選びます。  
ピアノパートは[パートセレクトボタン(L / R)]でも選べます。  
アンサンブルパートは[音色ボタン]を押し、[カーソルボタン⇐⇒]でも選べます。





### ●時間録音曲の場合

- ③a-1 [録音ボタン]を2回押します。

01 ロクオン トラック▶オキカエ (←, +)

- ③a-2 [+ / YESボタン]を押して、  
「ロクオントラック▶カサネドリ」と表示させます。

01 ロクオン トラック▶カサネドリ (←, +)



### ●メトロノーム録音曲の場合

- ③b-1 [録音ボタン]を2回押します。

01 クオンタイズ ▶OFF (←, +)  
ロクオン トラック▶オキカエ (←, →)

- ③b-2 [カーソルボタン]を押して次の表示にします。

01 クオンタイズ =OFF (←, +)  
ロクオン トラック▶オキカエ (←, →)

- ③b-3 [+ / YESボタン]を押して、  
「ロクオントラック▶カサネドリ」と表示させます。

01 クオンタイズ =OFF (←, +)  
ロクオン トラック▶カサネドリ (←, →)



- ④ [プレイ/ポーズボタン]を押して録音をスタートします。

- ⑤ 演奏が終わったら[ストップボタン]を押します。

ディスクニ ホソシマスカ? (←, →)  
▶オキカエ \*シンキョク \*キャンセル(セット)

- ⑥ 3つのうちから選び、  
[カーソルボタン]を押して▶を移動させます。

ディスクニ ホソシマスカ? (←, →)  
\*オキカエ ▶シンキョク \*キャンセル(セット)

※「オキカエ」 録音してあった元のデータを消して新しく録音した演奏のみ保存

※「シンキョク」 元のデータも新しく録音した演奏も両方とも保存

※「キャンセル」 新しく録音した演奏を保存せず元のデータのままだにする

- ⑦ [セットボタン]を押します。

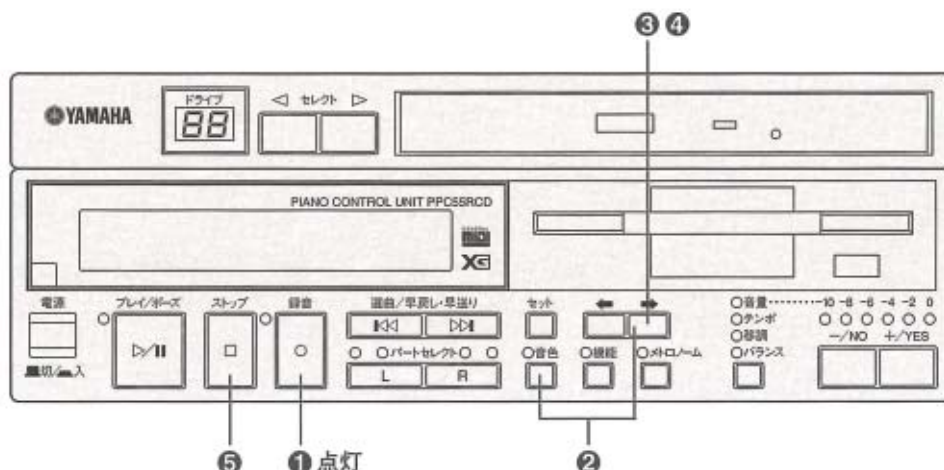
シッコウチュウ

※フロッピーの場合は「ディスクヲトリダサナイデ!」が2行目に加わります。

- ⑧ 表示が変わったら録音は終了です。

# アンサンブルパートをピアノパートに変更する

## ■ピアノパートセット録音



- ピアノパートセットとはピアノ(鍵盤)で再生するトラックを変更する機能です。SMFフォーマット曲では、録音時に01～16、##を自由に選ぶことができます(「##」はピアノまたはピアノ音源を使わずに、アンサンブル音源を使用する設定です)。
- E-SEQフォーマット曲では、LパートはL=01に固定です。
- ピアノパートセット録音を行うと、変更は曲データとして記録されます。
- 一時的に再生トラックを変更することもできます(P76参照)。
- 変更後に[ストップボタン]を押せば、ピアノパートセットだけを変更することができます。



- ⑤で「L=##、R=##」を選ぶと、全て内蔵電子音源(XG音源)の音で発音するアンサンブル曲を作ることができます(L、Rパートのない曲)。さらにP99の操作をすることで、ピアノ音のないアンサンブル曲を作ることができます。



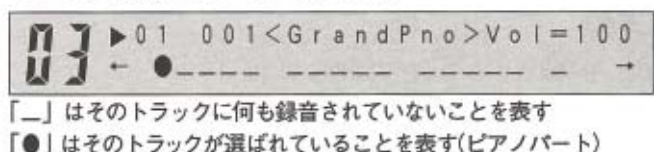
### ●停止中に操作します

- ① [録音ボタン]を押して録音待機に入ります。  
再録音/追加録音の場合は、[選曲/早戻し・早送りボタン]で曲番号を選びます。

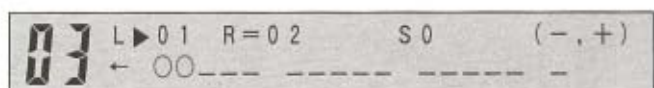


- 録音後、曲番号を選びます。録音の操作はP50参照。

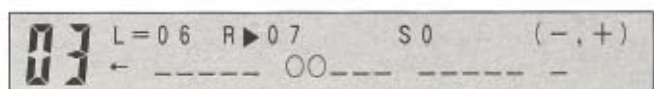
- ② [カーソルボタン<=>]または[音色ボタン]を押して、トラック選択画面を呼び出します。



- ③ [カーソルボタン<=>]を押します。



- ④ [カーソルボタン<=>]でL、Rを選び、  
[-/NOボタン][+/YESボタン]でトラックを変更します。

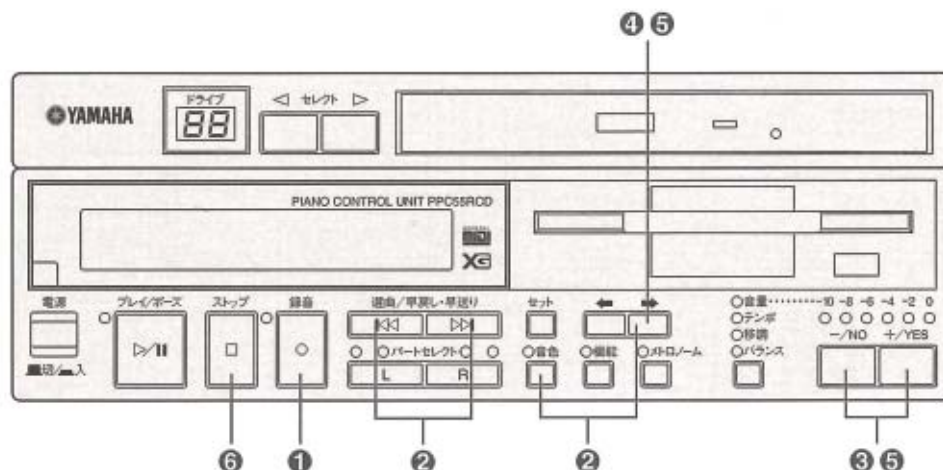


- ⑤ [ストップボタン]を押します。画面に「ディスクニホゾン シマスカ」と表示されるので、P81の⑥以降の操作をしてください。



# 録音した曲の音色や音量を後から変更する

## ■録音後の音色・音量変更



- 録音した曲のトラックの音色や音量を、後から変更します。
- 録音トラック・音色・音量の設定範囲

録音トラック番号	01～16……………録音するトラック番号を選びます。
音色	001～128……………内蔵音源の音色番号を指定します (音色一覧表はP164)。
バンク番号	設定範囲は音色によって異なります (拡張音色を選択している場合のみ)。
音量	Vol=000～127…パート全体の音量です。 0は無音、初期値=100。

※ E-SEQ曲の場合は、トラック3はハーフペダル専用パートです。

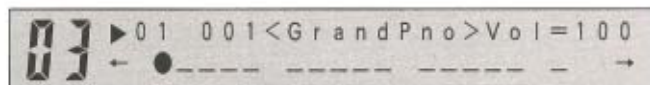


- 停止中に操作します

- ① [録音ボタン]を押して録音待機に入ります。



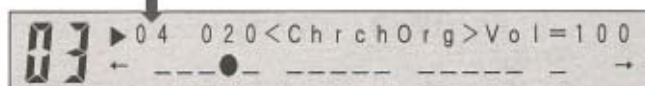
- ② [選曲/早戻し・早送りボタン]で録り直したい曲を選び、[カーソルボタン⇐⇒]または[音色ボタン]を押して、トラック選択画面を呼び出します。



「\_」はそのトラックに何も録音されていないことを表す  
「●」はそのトラックが選ばれていることを表す(ピアノパート)  
※一時的に別の音色・音量にすることもできます(P74、75参照)。

- ③ [－/NOボタン][＋/YESボタン]で録音トラックを選択。

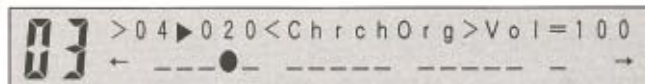
録音トラック番号



「\_」は録音可能なトラック

「●」はそのトラックが選ばれていることを表す(アンサンブルパート)

- ④ [カーソルボタン⇐⇒]を押して設定したい項目に▶を移動します。



- ⑤ [－/NOボタン][＋/YESボタン]で、内蔵音源の音色・音量を設定します。

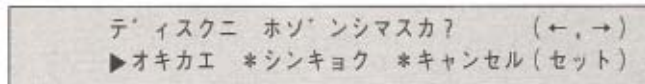


※ピアノの鍵盤を弾いて音源の音色・音量を確認できます。

拡張音色を持っている音色名の前にカーソルを移動すると、拡張音色(P165-166参照)が設定できます。



- ⑥ [ストップボタン]を押します。

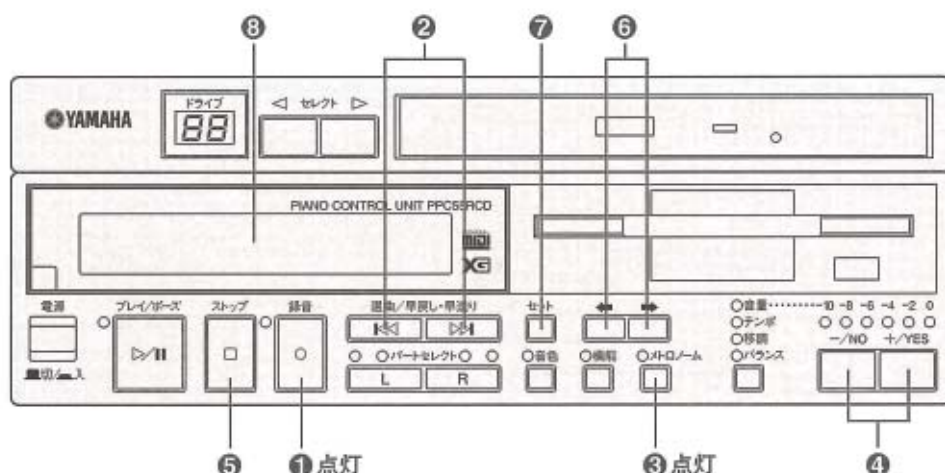


「オキカエ」の場合は設定変更後の曲のみが保存されます。  
「シンキョク」の場合は、元の曲はそのまま、設定変更後の曲が新たに作成されます。  
「キャンセル」の場合は、録音結果は保存されません(元の曲はそのままです)。

- [セットボタン]を押すと終了します。

# 録音した曲のテンポを後から変更する

## ■録音テンポ変更



- すでに録音した曲を、速さだけ変更する機能です。変更後のテンポが、再生する際のオリジナルテンポになります。
- SMF曲:メトロノーム録音の場合は30～400の範囲で「＝」＝001ずつ、時間録音の場合は-75～+242%の範囲で1%ずつ調節できます。
- E-SEQ曲:メトロノーム録音の場合は30～280の範囲で「＝」＝001ずつ、時間録音の場合は-75～+140%の範囲で1%ずつ調節できます。



- ④で「- / NO ボタン」「+ / YES ボタン」を同時に押すと、時間録音曲なら000%、メトロノーム録音曲なら「＝」＝117に戻ります。



- フロッピーに録音中や⑦の表示の時は、絶対にフロッピーを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
- 本機では、ピアノパートについては実際に鍵盤を動かして演奏を再現するため、早過ぎるテンポを設定すると、音抜けする場合があります（サイレント時にピアノ電子音源を使用している時は音抜けしません）。



- ① [録音ボタン]を押して、録音待機に入ります。
- ② 録音テンポを変更したい曲の曲番号を選びます。
- ③ [メトロノームボタン]を押します。

### 《時間録音の場合》



### 《メトロノーム録音の場合》



- ④ ▶で示されている録音テンポを、  
[－/NOボタン][+/YESボタン]で変えます。

《時間録音の場合》

01 テンポ ▶+005% (00:00)

《メトロノーム録音の場合》

01 ==メトロノーム== (001-1)  
クリック=ON ▶123 >4/4

- ⑤ 変更し終わったら、[ストップボタン]を押します。

ディスクニ ホソシマスカ? (←, →)  
▶オキカエ \*シンキョク \*キャンセル(セット)

- ⑥ 3つのうちから選び、  
[カーソルボタン]を押して▶を移動させます。

ディスクニ ホソシマスカ? (←, →)  
\*オキカエ ▶シンキョク \*キャンセル(セット)

「オキカエ」の場合は設定変更後の曲のみが保存されます。  
「シンキョク」の場合は、元の曲はそのまま、設定変更後の曲が新たに作成されます。  
「キャンセル」の場合は、録音結果は保存されません(元の曲はそのままです)。

- ⑦ [セットボタン]を押します。

ジッコウチュウ

※フロッピーの場合は「ディスクヲトリダサナイデ!」が2行目に加わります。

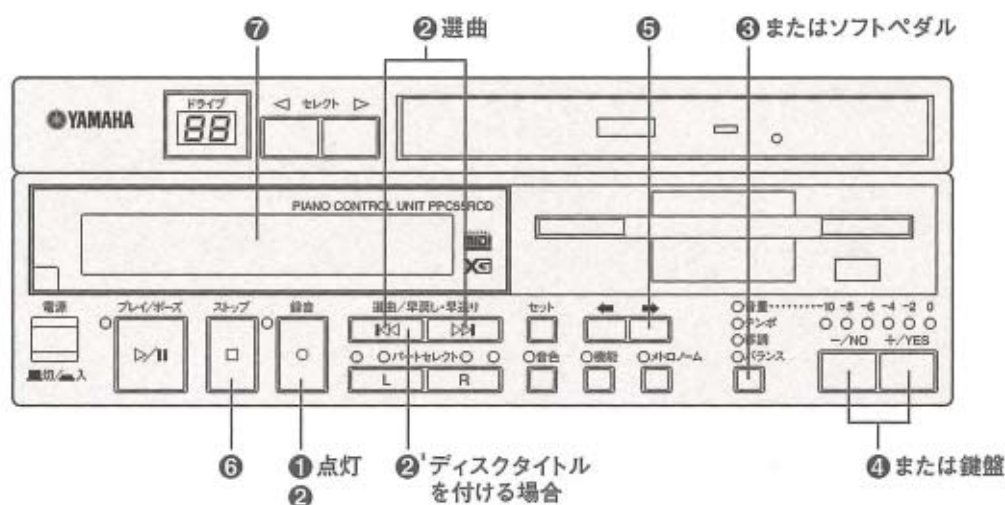
- ⑧ 表示が変わったら、録音テンポ変更終了。

01 PIANO○○○.MID (00:00)→  
SO 80%



# 録音した曲やメモリディスク/フロッピーに名前を付ける

## ■タイトル入力



- 録音した曲やメモリディスク、フロッピーにタイトルをつける機能です。ディスクタイトル(メモリディスクまたはフロッピー)は電源オンやフロッピー挿入時に右から左へと表示されます。
- 入力できる文字数は、曲名16文字×2行、ディスクタイトル64文字まで。文字は、カタカナ、アルファベット(大文字・小文字)、数字・記号が使える、文字と文字の間に空白をあけることもできます。
- カタカナと数字・記号が入力できる「カナ数モード」と、アルファベットと数字・記号が入力できる「英数モード」があります。
- タイトルは、一度入力した後も自由に変更できます。



- あらかじめ仮の曲名(「PIANO○○○.○○○」)がセットされていますが、内容がよく分かるタイトルをつけることをおすすめします。
- カーソルのある位置に文字が入力できます。カーソルを戻して書き直したり、カーソルを移動して空白を設けることもできます。一旦入力した文字を消して空白に置き換える場合は、スペース(次ページ参照)を使います。
- カナ数モードと英数モードは、[セレクトボタン]またはソフトペダル(一番左のペダル)を踏むごとに切り換わります。
- 録音済みの曲にタイトルを入力し、そのまま[プレイ/ポーズボタン]を押して録音すると、再録音(P86参照)になります。
- タイトル入力画面(②~⑤)で録音ボタンを押すと、クオンタイズ(P92)やオーバーダビング(P96)の設定が行えます。

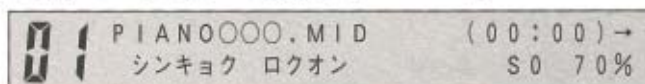


- フロッピーのタイトルや曲名の入力中や⑥の表示中は、絶対にフロッピーを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
- 演奏の入っていない新しい曲番号に曲のタイトルだけ入力することはできません。



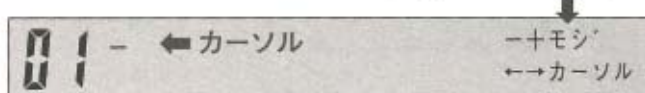
### ●曲にタイトルを付ける場合

- ① [録音ボタン]を押して録音待機に入ります。



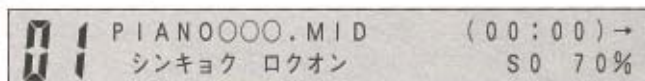
- ② 曲にタイトルをつける場合は、[選曲ボタン]で曲を選び、もう1回[録音ボタン]を押します。

カタカナや数字記号が入力できる状態



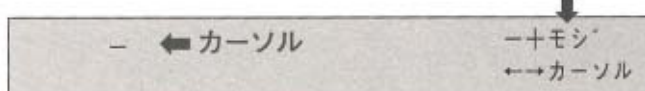
### ●ディスクにタイトルを付ける場合

- ① [録音ボタン]を押して録音待機に入ります。

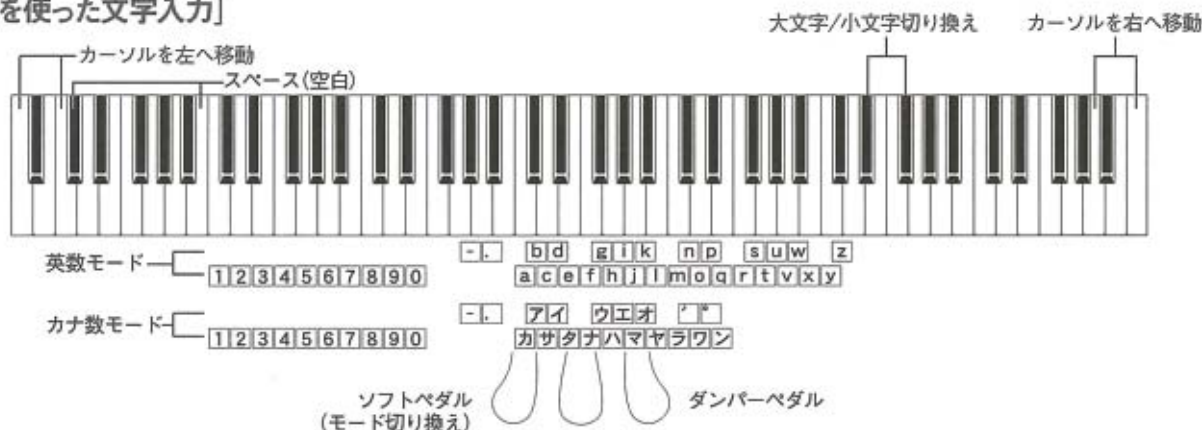


- ② 1曲目を選び、さらに[選曲/早戻しボタン(KK)]を押します(曲番号表示が消えるまで[KK]を押し続ける)。

カタカナや数字記号が入力できる状態



## 【\*鍵盤を使った文字入力】



- 鍵盤でのカタカナ入力はローマ字入力方式です。まず子音のキーを押し、母音のキーを押して、文字を入力します。

《例：「ツ」の入力》

まず子音の鍵盤を弾きます。タ行なので……中央のミ (E3) を弾く

次に母音の鍵盤を弾きます。ウ音なので……少し右のファ# (F3 #) を弾く

- カナ数モードの「アイウエオヤユヨ」やアルファベットの小文字を入力する時は、中央のドより2オクターブ高いレ# (D5 #) ~ ファ# (F5 #) のいずれかを弾くことにより、大文字/小文字が切り換わります。

## 【\*フロントパネルによる文字入力】

- [－/NO ボタン][＋/YES ボタン]により文字が次の順で現れます。

《カナ数モード》

アイウエオカキク… (中略) …ヤユヨラリルレロワン \* ライウエオヤユヨツ。「」, ・ ! " # \$ % & ' ( ) \* + , - . / : ; < = > ? 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9  
↑スペース(空白)

《英数モード》

ABC… (中略) …XYZabc… (中略) …xyz ! " # \$ % & ' ( ) \* + , - . / : ; < = > ? 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9  
↑スペース(空白)

- [－/NO ボタン][＋/YES ボタン]を同時に押すとスペース(空白)をスピーディに入力できます。1文字削除したい時などに便利です。

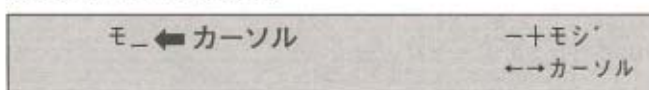
- ③ 英文字を入力したい時は、[セレクトボタン]を押すか、ソフトペダル(一番左のペダル)を1回踏みます。



- ④ [－/NO ボタン][＋/YES ボタン]または鍵盤で文字を選びます。



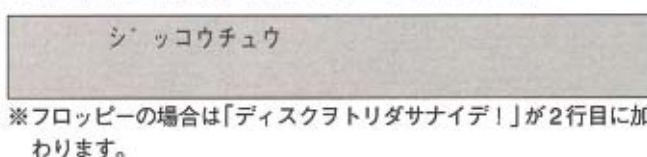
- ⑤ [カーソルボタン<=>]を押してカーソルを移動し、次の文字を入力します。



※④⑤を繰り返して入力します。

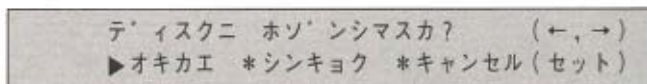
※入力後演奏を録音する場合は、プレイ/ポーズボタンを押し、演奏を始めます(新曲の場合は、録音しないと曲名が記録されません)。

- ⑥ 入力し終わったら[ストップボタン]を押します。



※フロッピーの場合は「ディスクトリダサナイデ!」が2行目に変わります。

※録音済みの曲にタイトルをつけたり、タイトルを変更した場合、⑥でストップボタンを押すと次の表示が出ます。カーソルボタンで3つの中から選んでセットボタンを押してください(P86「再録音」参照)。



※「オキカエ」 タイトル入力(変更)後の曲のみ保存  
※「シンキョク」 元の曲もタイトル入力(変更)後の曲も両方とも保存  
※「キャンセル」 タイトル入力(変更)設定は保存されません。元の曲はそのままです。

[カーソルボタン<=>]で選択し、[セットボタン]を押して確定します。

- ⑦ 表示が変わったら、タイトル入力終了。

